

■横浜瀬谷八福神めぐりについて（詳細は各寺院にお問い合わせください）

古来、7つの災難が除かれ、7つの幸福を授かるとして信仰されてきた七福神。7人の神様は、一般に大黒尊天、恵比寿神、毘沙門天、弁財天、布袋尊、福祿寿、寿老人で、それぞれを祀った7つのお寺を巡拝する七福神めぐりの信仰は、現在でも各地で続いています。横浜瀬谷地区の八福神は、7人の神様に七転八起で知られるダルマ大師を加えた全国でも珍しいものです。

1. ダルマ大師（だるまだいし）	：臨済宗建長寺派 相澤山 長天寺（ちょうてんじ）
2. 大黒尊天（だいこくそんてん）	：日蓮宗 蓮昌山 妙光寺（みょうこうじ）
3. 恵比寿神（えびすしん）	：浄土宗 慈光山 善昌寺（ぜんしょうじ）
4. 毘沙門天（びしゃもんてん）	：曹洞宗 瀬谷山 徳善寺（とくぜんじ）
5. 弁財天（べんざいてん）	：高野山真言宗 瀬谷山 寶藏寺（ほうぞうじ）
6. 布袋尊（ぼていそん）	：真言宗豊山派 猿王山 西福寺（さいふくじ）
7. 福祿寿（ふくろくじゅ）	：日蓮宗 白東山 宗川寺（そうせんじ）
8. 寿老人（じゅろうじん）	：徳善寺別院 全通院勢至堂（ぜんつういんせいしどう）

七福神より
ひとつ福の多い

横浜瀬谷八福神紹介



ダルマ大師

七転八起

長天寺

6世紀頃に実在した禅宗の祖・ダルマ大師という偉いお坊さんがモデル。何度でも起き上がる七転八起で縁起が良いとされています。



大黒尊天

富貴・長寿

妙光寺

大きな袋と打出の小槌を持った、富貴や長寿を司る神様。インドの破壊神・シヴァ神や、「因幡の白兔」で有名な大国主命がモデル。



恵比寿神

商売繁盛

善昌寺

釣り竿と鯛を持った福々しい姿が印象的。古くは漁業の神でしたが、次第に商売繁盛や五穀豊穡をもたらす神として発展しました。



毘沙門天

財富・福德・消災

徳善寺

仏様の世界を守る四天王のひとりとして北方を守護し、多聞天とも呼ばれます。勇ましい姿で七難を避け、七福を与える神様です。

8つの幸福をもたらすとされる、末広がり縁起も良い8人の神様。

まずはそれぞれの神様のプロフィールを知っておきましょう。 協力：瀬谷区仏教会



弁財天

商売・芸能

寶藏寺

唯一の女神様で、琵琶を持つその姿から音楽や学芸など諸芸上達の神様として知られています。智恵財福のご利益もあります。



布袋尊

開運・安産

西福寺

大きなお腹に思わず顔がほころんでしまう布袋様は、唐の時代に実在したお坊さんがモデル。福德円満の神様です。



福祿寿

幸福・財宝・長寿

宗川寺

長い頭が目印で、年齢が数千歳ともいわれる神様。寿老人と同一神ともされています。幸福・財宝・長寿を授けてくれます。



寿老人

智恵・長寿

全通院勢至堂

南極星の化身とも、古代中国の哲学者・老子の化身ともいわれる神様。寿命を司り、長寿の福德を記した巻物を持っています。